



# Micro Sealer®

## CERAMIC GUARD

### マイクロシーラー セラミックガード

改訂日:平成20年9月24日  
株式会社タックアンドカンパニー  
東京都練馬区高松3-2-8  
TEL:03-5848-9240

#### 製品安全性データシート (SDS)

#### 1. 化学物質等及び情報

化学物質の名称	マイクロシーラーセラミックガード
会社名	株式会社タックアンドカンパニー
住所	東京都練馬区高松3-2-8
担当者名	新井田 俊二
電話番号	03-5848-9240
FAX番号	03-5848-9241
推奨用途及び使用上の制限	コーティング剤

#### 2. 危険有害性情報

国連分類及び国連番クラス3.2(中引火性液体類)

#### 3. 組成・成分情報

単一物質・混合物の区分	混合物
成分	
オルガノポリシロキサン	90%
N-プロピルアルコール	5%
特殊抗菌剤	5%

#### 4. 応急措置

吸入した場合  
呼吸困難の場合は人工呼吸を行う。  
新鮮な空気の場合に移動し、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合  
付着物を素早く拭き取り、汚染された衣類を速やかに脱ぐ。  
大量の水及び石鹼を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。  
外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受ける。

目に入った場合  
直ちに大量の洗浄流水で15分以上洗う。  
出来るだけ早く医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合  
誤って飲み込んだ場合には、濃食塩水で洗浄し吐かせる。意識のない場合は何も入れないこと。  
医師の診断を受ける。

## 5. 火災時の措置

### 消火材

- ・粉末消火薬剤、二酸化炭素、耐アルコール泡

### 消火方法

- ・警戒区域を設定する。
- ・耐熱性着衣等適切な防備具を着用する。
- ・可燃性のものは取り除く。
- ・消火活動は風上から行う。
- ・周囲の火災の場合には、容器を安全な場所に移動し、不可能な場合は散水冷却によって容器の温度上昇を防ぐ。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ・作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
- ・付近の着火源や可燃物を素早く取り除き、人の立ち入りを禁止する。
- ・市民への影響を及ぼす可能性がある場合には関係官庁、供給者へ連絡をする。

### 環境に対する注意事項

- ・下水、河川海域等への流出に注意する。

ウエス等に吸収させて回収。

## 7. 取扱及び保管上の注意

### 取扱い

- ・換気の良い場所で取り扱う。
- ・周辺で火気、高温物の使用を禁止する。
- ・換気の悪い場所での作業の場合、十分な局所排気装置を付け、適切な保護具を着用し作業する。
- ・作業後は、手洗い、うがい等をしっかり行う。

### 保管

- ・直射日光、火気、熱源から避ける。
- ・風通しの良い場所に保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 設備対策

- ・局所排気装置を設ける。
- ・洗眼設備及び安全シャワーの設置。

### 保護具

#### 皮膚及び身体の保護

- ・耐有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

#### 呼吸器の保護

- ・有機ガス用防毒マスクを着用する。密閉された場所では送気マスクを着用する。

#### 手の保護

- ・有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

## 9. 物理的及び科学的性質

外観・状態

淡黄色透明揮発性液体

臭い

溶剤臭

比重(密度)

0.85(25度)

蒸気圧

12k Pa/25度(オルガノポリシロキサン)

沸点

82度(オルガノポリシロキサン) 92度(N-プロピルアルコール)

## 10. 物理的及び科学的性質

危険有害性

分類名称

引火性液体

危険性

引火・爆発の危険性あり

有害性

本品は水、酸、アルカリ化合物と穏やかに反応してメタノールを生成する。刺激性を示す可能性あり。

- ・触れた場合(目・粘膜)

- ・触れた場合(皮膚)

弱い刺激性を示す可能性あり。

- ・吸入した場合

気道を刺激する。低レベルな毒性を有する。

危険性情報	引火点 発火点 可燃性・安定性・反応性	マイナス10度以下 200度以上 熱、火災にさらすと、引火、爆発の可能性あり。酸化物質と反応する。 水、酸、アルカリ化合物と穏やかに反応して、メタノールを生成する。
有害性情報	皮膚刺激性 眼刺激性 急性毒性  亜急性毒性 慢性毒性  その他	皮膚刺激: 20mg/24Hr 中刺激性(ウサギ)(メタノール: 分解生成物) 眼刺激性: 100mg/24Hr 中刺激性(ウサギ)(メタノール: 分解生成物) 経口: LD50: 18.16ml/kg(マウス)(アルミニウムキシレート) 経口: LD50: 5628mg/kg(ラット)(メタノール: 分解生成物) 吸入: LD50: 6400ppm/4Hr(ラット)(メタノール: 分解生成物) 結膜炎、頭痛、目がくらむ、不眠、胃腸障害、視力障害の可能性あり (メタノール: 分解生成物) 水及び、酸、アルカリ化合物と穏やかに反応して、(加水分解)引火性の化合物を生成する。メタノール(有害性あり)
廃棄時の注意		焼却処理(高引火性のため注意) 廃棄物(廃塗料、容器)は許可を受けた、産業廃棄物処理業者と委託契約して、処理する。 容器等を洗浄した排水は、地面や排水溝にそのまま流さない。 排水処理、焼却等による廃棄物についても、規則に従って処理する。 (又は、委託する。)
輸送時の注意	共通事項  陸上輸送  海上輸送 航空輸送	火気厳禁 漏洩注意 容器損傷回避 国内: 消防法第4類 第1石油類に準ずる。 輸出: UNマーク入の容器で輸送する必要がある。 運搬時: 容器の漏れ、転倒、落下損傷、荷崩れ注意。 取り扱い及び、保管上の注意の項の記載に従う。 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従う。 船舶安全法に定めるところに従う。 航空法に定めるところに従う。
適用法令	消防法 危険物船舶運送及び貯蔵規則 危規則 航空法 港規則	第4類 第1石油類含有物 危険等級 II (非水溶性) 引火性液体類 第3条告示別表第5引火性液体類 H-上・下/上 等級 2 施工規則第194条告示別表第3引火性液体 G- 等級 2 施工規則第12条危険物告示引火性液体類
* 注意事項は、通常の取り扱いを対象としている。		